

令和元年度 (平成 31 年度)

事業報告書

指定管理者：特定非営利活動法人 フロンティア西尾

1. 運営実績

(1) 入園者数

令和元年度の入園者数（推計値）は、336,540人となり、事業計画346,000人に対し、9,460人の減（-2.7%）でありました。

(2) 施設の利用状況（キャンプ場）

令和元年度の有料施設は、9,151人の利用があり、事業計画9,000人に対し、151人の増（+1.7%）でありました。

(3) 施設の利用料金収入状況

有料施設の利用料金収入事務を行い、施設利用料金として総額1,979,000円を収入しました。これは、事業計画1,900,000円に対し79,000円の増（+4.2%）でありました。

(4) 事業の実施状況

ア 常設事業

わくわく工房においては、月毎に変わる年間12種類の季節を感じる、【わくわく工作（持ち帰り簡単工作）】と、あそびからの学びをテーマにした知育玩具などを貸出する【あそびキット】は、累計20,633人の利用受付がありました。

また、サイエンス LABO には、延べ6,308人の参加がありました。

常設事業の延べ参加者数は、36,296人となりました。

イ 個別事業

「親子 de たけのこ掘り」「こども冒険キャンプ」「大きな門松をみんなで作ろう」「ロッカリッカ冬のそとあそび」「謎解きウォーキング」などの事業を実施し、自然や環境に触れられる機会を提供しました。

また、「あそび・ピクニック」「サマースプラッシュ」「ボン祭!」「農業あおぞら教室」「お正月飾りをつくろう」「新春ふくふく大作戦」「キッチンカーグランプリ」など世代を超えて楽しめ、四季や年中行事を感じられる機会も提供しました。

そして、地元（地域）や外部の方々と手を携え、「愛知こどもの国45周年大感謝祭」「チャンバラ合戦戦 IKUSA」「スポチャレオータム」「西尾ぐるっとロゲイニング」などのイベントを実施することが出来ました。

さらに地域協働事業実行委員会では、これまで培ってきた“こどものまち”の経験と実績を用い、新たに「こどものまちみかわっ国」としてリニューアルし、愛知こどもの国を盛り上げる事業も実施しました。

なお、愛知県児童総合センターからのプログラム提供「土であそぶ」や海南こどもの国との共通キャラクター「みどぼん」を活用した事業を実施しました。

結果、前年度延べ145,564人に対して、今年度は延べ152,896人の参加者がありました。

(5) 施設の維持管理

施設及び遊具は、経年劣化により、老朽化していますが、日々の点検により施設の異常箇所の早期発見に努め、早めの対応に心掛けました。できる限り職員で対応しましたが、対応できないものは専門業者に依頼して、利用者の危険防止や不快感の解消に努めました。

主なものとして、施設関係では、ゆうひが丘受水場屋根明り取り架台防水補修、ゆうひが丘北側外周道路陥没補修、ゆうひ棟テラス手すり塗装修繕、中央管理棟地階駐車場電動シャッター修繕、あさひが丘休憩センター東側階段補修、あさひが丘キャンプ場木製テーブル及びイス修繕、あさひが丘キャンプ場照明LED化修繕、あさひが丘ゆらゆら橋踏み板補修、あさひが丘入口女子トイレ止水バルブ水漏れ修繕を行いました。

遊具については、ゆうひが丘展望広場船型遊具滑り台修繕、ゆうひが丘自由広場滑り台溶接修繕、あさひが丘芝生広場ローラーすべり台ローラー取替え修繕、あさひが丘芝生広場木の上の展望台補修、あさひが丘芝生広場スカイロープ滑車補修、あさひが丘芝生広場地上の岩床修繕、あさひが丘あり地獄ロープ修繕を行いました。

その他として、園内枯損木伐採を行い、森林の保全と景観を損ねないように努めました。

(6) 広報活動の実施

当園のPRと利用促進を図るため、ホームページの見やすさに勤め、多くの方に最新イベント情報と施設情報を提供しました。

その結果、ホームページには年間232,050件（前年比：+14,694）のユーザーからアクセスがありました。

また、フェイスブックをはじめインスタグラムでも、タイムリーな情報発信に努めました。

なお、デザイン性を高めた「イベント通信」を毎月発行し、恒常的に配布先を検討するなど、より効果的で認知度向上にも繋がる広報となるよう取り組みました。「チャンバラ合戦戦 IKUSA」「ウォーターパーク」「愛知こどもの国45周年大感謝祭」など大型イベントでは、イベント通信とは別に広報資材を作成してより丁寧な広報活動を実施しました。

その他、家族・子育て世代向け情報ウェブサイトや雑誌等からの掲載依頼には、積極的に情報を提供し、新聞・テレビ局等の報道機関へ毎月イベント通信を配布するとともに地元ケーブルテレビや新聞等の取材も積極的に受け入れるなどマスメディアでの露出機会創出に努めました。

(7) その他

地元西尾市の大型イベント「にしお駅伝フェスティバル」を当園に継続誘致しました。

平日の園内移動支援として園内無料送迎サービス事業を実施し、1,983回7,727名の送迎をしました。（前年比：▲3,456人）

なお、名鉄こどもの国駅から愛知こどもの国あさひが丘駐車場まで、事前予約をいただいた方の送迎をし、60件370名の実績となりました。

さらに、団体での利用については積極的に支援し、利用申請は518組34,401名ありました。（前年比：+3,114名）

8) その他事業

① 自主事業 (乗り物)

ア) 事業内容

有料施設は、下の通りです。(6種類)

イ) 事業実績

①ゴーカート	37,274回	¥7,454,800	(昨年比: ▲¥818,100)
②ミニカー	20,753回	¥2,075,300	(昨年比: ▲¥331,100)
③動物乗り物	4,435回	¥443,500	(昨年比: ▲¥30,300)
④パドルボート	3,566回	¥891,400	(昨年比: ▲¥52,600)
⑤蒸気機関車	19,657回	¥5,897,000	(昨年比: ▲¥664,400)
⑥ランドトレイン	60,277回	¥10,487,500	(昨年比: +¥974,920)

⑦共通券 (回数券) ¥636,600 (前年比: ▲¥452)

ウ) 助成金事業

「ありません」

以上